

# 要望活動全体報告書

実施日及び 要望先	令和4年12月21日(水) 東京電力ホールディングス株式会社
要望者	会津総合開発協議会 会長 会津若松市長 室井 照平
要望事項	会津・南会津地域を含めた原子力損害賠償の実施について
内 容	○東京電力ホールディングス株式会社 東京電力リニューアブルパワー株式会社 猪苗代事業所長様が来庁したことから、 東京電力ホールディングス株式会社 代表執行役社長 小早川 智明 様への要望書の伝達 を依頼。

# 要 望 書



令和4年12月21日

会津総合開発協議会

会長 会津若松市長 室井 照平

表紙の「」は昭和47年公募により制定された会津総合開発協議会のシンボルマークです。

会津総合開発協議会は、誇りうる郷土会津の輝ける明日を拓くため、「会津はひとつ」の理念のもと、昭和38年に当時の全会津28市町村が集結し結成した団体です。これからも、郷土愛と地域開発へのあふれる情熱、そして各市町村の強固な結束力を糧として、郷土の発展を願い活動してまいります。

## 会津・南会津地域を含めた原子力損害賠償の実施について

国の原子力損害賠償紛争審査会は、12月20日、東京電力福島第一原発事故に伴う賠償基準である中間指針の第5次追補を決定し、公表したところです。

この中で、自主的避難等による精神的被害については、自主的避難等対象区域だけでなく、全ての県民に共通していることから、地域の分断を生まないよう福島県を通じて要望してきたところでありますが、今般の見直しにおいては、これまでの要望が受け入れられなかった内容となっており、大変残念な思いです。

中間指針は、あくまでも賠償範囲の最小限の基準であることを踏まえ、自主的避難等による精神的被害に対しての賠償につきましても、福島県民が共通して被害を受けている実態を十分に勘案し、被害者視点に立った対応を行うよう要望いたします。



会津総合開発協議会 会員名簿

( 市町村長 )

( 市町村議会議長 )

会津若松市長	室 井 照 平	会津若松市議会議長	清 川 雅 史
喜多方市長	遠 藤 忠 一	喜多方市議会議長	渡 部 勇 一
下郷町長	星 學	下郷町議会議長	小 玉 智 和
檜枝岐村長	星 明 彦	檜枝岐村議会議長	星 松 夫
只見町長	渡 部 勇 夫	只見町議会議長	大 塚 純一郎
磐梯町長	佐 藤 淳 一	磐梯町議会議長	鈴 木 久 一
猪苗代町長	前 後 公	猪苗代町議会議長	渡 辺 真一郎
北塩原村長	遠 藤 和 夫	北塩原村議会議長	小 椋 眞
西会津町長	薄 友 喜	西会津町議会議長	清 野 佐 一
会津坂下町長	古 川 庄 平	会津坂下町議会議長	水 野 孝 一
湯川村長	三 澤 豊 隆	湯川村議会議長	斎 藤 賢 一
柳津町長	小 林 功	柳津町議会議長	齋 藤 正 志
三島町長	矢 澤 源 成	三島町議会議長	青 木 喜 章
金山町長	押 部 源二郎	金山町議会議長	五ノ井 義 一
昭和村長	舟 木 幸 一	昭和村議会議長	馬 場 政 之
会津美里町長	杉 山 純 一	会津美里町議会議長	横 山 知世志
南会津町長	渡 部 正 義	南会津町議会議長	室 井 嘉 吉